

明るく元気の出る町

平成9年6月1日発行・毎月1日 編集・発行/秋田県東由利町役場企画課

広報

ひがしゆり

HIGASHIYURI

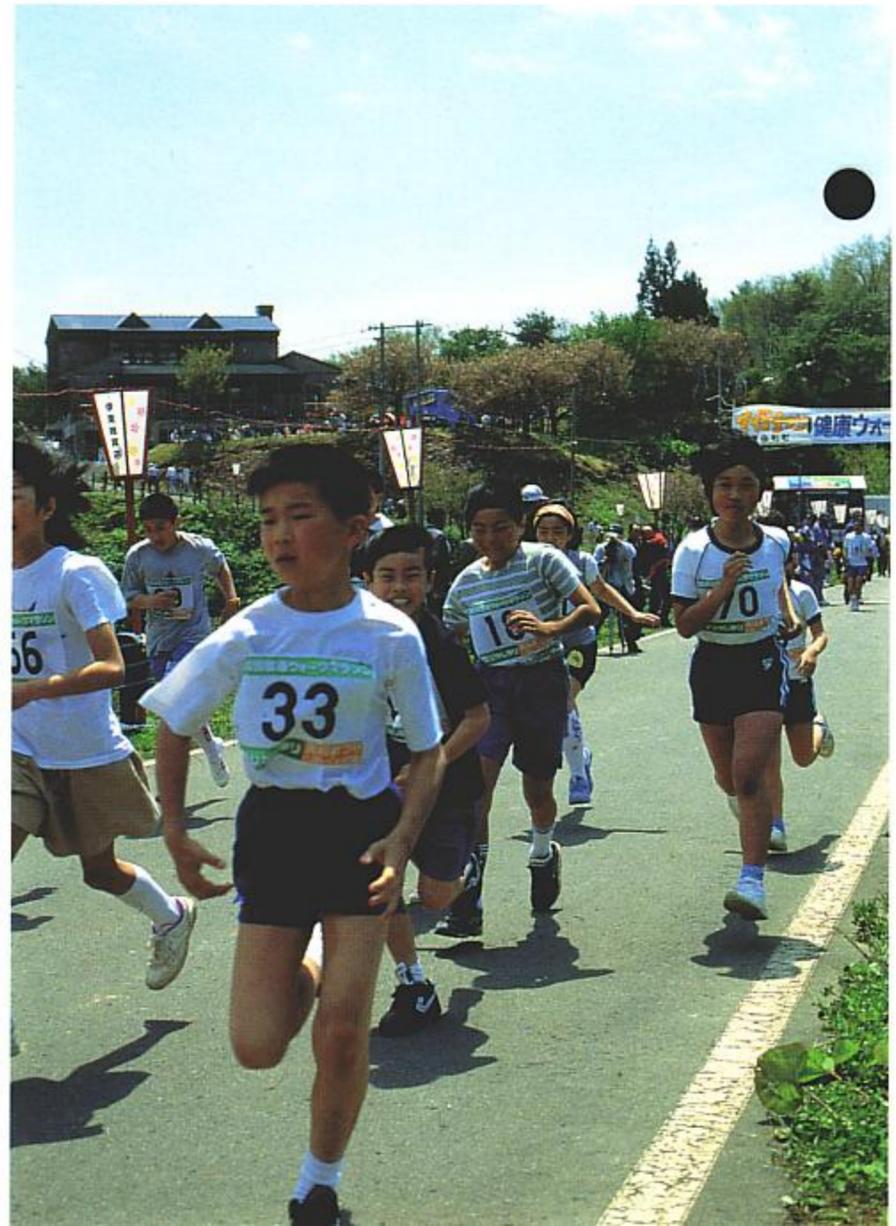
東由利町
1997 6
NO.507



皆が楽しんだ黄桜まつり
5月17日～18日



町イメージキャラクター
「モウ太くん」



平成9年度予算執行に理解と協力を

62自治会長と活発な意見交換が行われる

四月二十五日、有鄰館で「平成9年度自治会長会議」が行われました。自治会長会議は、町と各自治会の代表である自治会長が地域の課題や意見を話し合う会議で、毎年四月下旬に行われていたものです。自治会長功労表彰、納税優良表彰など表彰が行われた後、会議が行われ、各課からのお知らせと協力依頼などを話しあいました。会議は町と六十二自治会長との充実した意見交換の場になりました。

平成9年度 自治会長会議



▲自治会長会議の様相



▲自治会長に予算執行に理解と協力を要請する町長

会議ではまず、阿部町長が地場産業センター、農業集落排水事業、建設関係など、平成9年度町の主要施策について説明を行い、予算執行に理解と協力を要請しました。また、戦後五十年が経ち、状況も変わっている中で様々な改革に取り組んでいかななくてはならないと話しました。

阿部議長による祝辞のあと、町からの連絡事項を各担当課長が説明しました。

意見交換では、事前に各自治会からの要望事項が提出されたものについては各自治会長に文書で通知、提出されなかったものについて直接意見交換が行われました。

日頃町当局と直接話し合う機会がないだけに、活発な意見交換の場になり、充実した自治会長会議になりました。

町への要望事項

当日の自治会長会議で意見交換した事項です。

Q 宿河川公園の工事進捗状況は。

A 県としては早期に完成させる方向性のようです。(建設課)

Q 宿河川公園に桜を植えられるか。

A 県には植栽をお願いしています。秋をめどに打ち合わせしています。(建設課)

Q 宿から幅野間の路肩が決壊している。

A 本年度は融雪災害がないため、今後起こる災害等に対応したいと考えています。(建設課)

Q 律沢に運動広場を設置できないか。

A 地域で用地を確保できるのであれば、地域手作り事業(1/2補助)で対応していただきたいです。(企画課)

A 田に隣接しているのであれば、担い手育成基盤などで整備できる

可能性もあります。(産業課)



▲早期完成に期待。宿河川公園

Q 律沢ほ場の早期完了を。また事業に関連して流雪溝を設置できないか。

A 早期完了を陳情していますが、国の予算の付き具合によります。流雪溝は事業の関係で無理と思われませんが、要望はしていきます。(産業課)

Q 自治会発送の書類が多い。なんとかならないか。

A 大変ご迷惑をおかけしています。役場通信については、内容を吟味。ちらしについてはサイズをBサイズに統一する方向で考えています。ご協力を願います。(総務課)



連続納期内完納特別表彰を受けた
五海保納税貯蓄組合

自治会長功労表彰 納税優良表彰

被表彰者一覧(敬称略)

●自治会長功労表彰●

蔵 自治会長 佐藤萬一
蔵新田自治会長 太田行雄

●納税優良表彰●

連続納期内完納特別表彰

蔵 納税貯蓄組合(12年連続納期内完納)
五海保 納税貯蓄組合(11年連続納期内完納)

優良納税貯蓄組合表彰

下小路 納税貯蓄組合
茂 沢 納税貯蓄組合
宮ノ前 納税貯蓄組合

功労者表彰 (町納税貯蓄組合連合会長表彰)

蔵新田納税貯蓄組合長 太田行雄

●地域手づくり事業優良表彰●

小倉夫婦会

自治会長功労表彰 納税功労者表彰



蔵新田自治会長
太田行雄さん(67)

表彰者インタビュー

自治会長は今年で六年目。投票により選ばれ、四十二世帯を取りまとめています。たくさんの方の世帯ですが、苦労は特に感じません。役員の方も自治会の方も協力的です。納税貯蓄組合長としては納期内完納を回覧などで呼びかけています。完納によって頂ける報奨金は自治会の活動費として有効活用します。最近ではその一部で会館整備を行ったところですが、毎日何かと忙しいですが、この土地に生まれ、たくさん世話になったせめてもの恩返しのため、頑張っていると思っています。毎日が勉強ですから。

Q 石高のU字溝取り替えをお願いしたい。
A 現場を調査して対応したいと考えています。(建設課)

Q 町の道路清掃日の際、指定ゴミ袋を使用しなかったのは何か。
A 道路清掃日のゴミはカンナ平粗大ごみ捨て場で処理した関係で指定ゴミ袋ではありませんでした。清掃センター行きの家庭から出るゴミは指定ゴミ袋をご使用ください。(町民課)

Q 各地区防犯係の役割は。
A 防犯連絡所として始まり、現在地域安全推進員として本荘警察署から委嘱され、地域の防犯活動の推進に協力しています。(町民課)

Q 野田から林道松ノ沢線に入り奥の細道に行く道路が良く分らない。
A 分かりやすい案内板を設置、対応していきます。(企画課)

Q 八本杉に行く橋をなんとかしてほしい。
A 現場を見て対応していきたいです。(企画課)



▲町の宝、八本杉

Q 六郎沢でカヌーが行われている。利用者に行くまでの道路整備を。
A カヌーは将来的には八塩にと考えています。六郎沢は老朽溜め池整備の構想をもっており、道路整備もその一環に入ります。現段階では、産業道路として砂利の敷設等が考えられます。(産業課)

Q 清掃検査に関する町の考え方は。
A 時代など考慮した結果、今年からステッカーを廃止しましたが、希望する自治会に対しては対応します。(町民課)

Q 清掃検査に関する町の考え方は。
A 時代など考慮した結果、今年からステッカーを廃止しましたが、希望する自治会に対しては対応します。(町民課)

「梅の三角山に夢を託して・・・」

小倉夫婦会の挑戦

小倉夫婦会・自治会長会議に於いて
地域手づくり事業優良表彰を受ける



▲小倉地区のシンボリック的存在、「梅の三角山」

小倉と中ノ沢の中間にある小高い丘、通称三角山。地区の共有地であり、小倉地区を一望できるほか、晴天の日には鳥海山と稲倉岳を見ることが出来る場所です。また近くには大山祇神社もあり、文字どおり小倉地区のシンボリックな場所です。

その場所を利用して何かできないかと小倉夫婦会が桜を植えたのが平成三年のこと。その後平成四年には梅を、引き続き平成八年には黄桜を植樹。また同年には町の地域手づくり事業を利用し、遊歩道およびあずま屋を建設、地域のふれあいの場として有効利用しています。

今回それらの活動が認められ、平成八年度に地域手づくり事業を行った団体の中から優良表彰を受けた小倉夫婦会。遠藤正悦さんにお話をうかがいました。

最初に小倉夫婦会について教えていただけませんか。

「十七、八年前、地域の子供たちを海水浴などに連れていくために、親が夫婦会を作ったのがそもそもの始まりです。そして、三角山に桜でもと、飲みながら出た一言で平成三年に桜を植えたのが、事業の始まりでした。最近では児童数の減少、また会社勤めなどによりつきあいがなくなっているということもあり、子供会というより大人たちの交流の場(新年会、花見、下刈、忘年会など)になってきています。人数は全部で二十三人程度です。」

会の状況についてお聞きします。
「三十代、四十代の働き盛りが会の中心



▲完成したあずま屋の前で

のため時間がありませんね。ただ、会は長く続けていきたいので、各々が負担にならない程度に活動できたらと考えています」

今年、花の状態はいかがですか。

「桜も例年通り咲きそろい、昨年植樹した黄桜も五月上旬には見事な花を咲かせ、観桜を楽しんだところ。また、梅もこれまでになく花がつかまっています。夏にはだいぶ実が取れるのではと期待しているところです」

梅について今後の抱負を教えてください。

「梅の実は今後次第に多く取れるようになると思います。その時には地区の皆さんに自由に収穫していただきたいと考えています。また収穫の翌年にその加工品(ウメ酒・

黄桜まつり

町長

町長 阿部 幸悦

日記



▲梅の三角山から鳥海を望む

梅干しなどをわが家自慢の味として持ちよ
り、ウメまつりでも、と考えています」
あずまや製作についてうかがいます。
「なるべくお金をかけず、材料、人力、
そして知恵を出しあって全員で作らあげま
した。今回表彰を受けたことで、活動を続
けた甲斐があったと皆で喜びあいました」
先日の会では三角山の命名が話題にな
り、自然に「梅の三角山」と呼ぶことにな
ったとのこと。これは、「梅」の山と夫婦
会が託す「夢」を掛けたもの。「末永く活
動を続け、少しずつ手入れを行ってミニ公
園にし、地域のいいこの場としていきた
い」と遠藤さん。また「地区に特徴の
あるものがないので、三角山を中心に小倉
地区をアピールできたら」とも話してくれ
ました。

「地域手づくり事業」について
この事業は、地域のすぐれた歴史や伝統を受け継
ぎながら、住民の自主的な地域活動や有志によるグ
ループ活動によって連帯意識の啓発と活性化を促進
し、潤いのある生活をめざした実践活動を推奨する
ものです。
(1) 推奨の対象となる事業
産業振興、環境美化、健康増進、地域自治振興、
地域自治振興、文化、福祉の充実などの事業で、推
進方法は特に制約しません。
(2) 対象となる団体
右記(1)の事業を実践する自治会、その他の地域
団体及びグループなど。
(3) 補助金及び推奨金交付の手続き
事業費十万元以上のものを補助金(上限三十万円)
とし、事業費十万円未満のものを推奨金として、そ
れぞれ事業費の二分の一を目安に交付します。希望
の方は、企画課企画係へ事前に相談してください。

今年も我が町の自慢とする黄桜ま
つりのイベントが十七、十八日の土、
日に行われました。土曜日は雨で心
配いたしました。午後には天気も
回復し、夜のイベントとして恒例に
なりました湖上花火が一段と湖面に
映えたことでした。日曜日には風は
ありましたが晴天になり、たくさん
の皆さんにおいていただきました。
しかし、今年は「どれが新聞に出
た黄桜ですか」と会場で聞かれるた
びに言い訳をしなければなりません
でした。残念ながら黄桜の満開が過
ぎってしまったのです。黄桜の見ごろ
は、ご承知の様に咲きはじめにある
のですが、満開を過ぎると特徴の黄
色が抜けてしまいます。そのためにも
黄桜まつりをいつに設定するのか

毎年毎年悩むのであります。昨年は
予想がぴったり当たり、本当にきれ
いな黄桜を町外からの皆さんにも鑑
賞していただいたのですが、今年は
本当に残念でありました。
黄桜に関しては満点ではありませ
んでしたが、祭りに関しては年々盛
大になっていきます。協賛してくれる
皆さんも本当に一生懸命です。「東山
利風の会」は十市町村もの風愛好会
の皆さんの主催をしていただき、祭
りを盛り上げてくださいましたし、
商工会の皆さん、JA女性部、連合
婦人会、はたちの集いの皆さん外大
勢の皆さんのお手伝いをいただきま
した。祭り主催は町観光協会ではあ
りますが、町それぞれの皆さん総掛
かりの手づくりのお祭りになって参

りました。
八塩ダムはもう三年ほどで老朽化
した底樋の改修工事が終わります。
その時には秋の紅葉まつりもでき
ると思います。春の黄桜にも勝るとも
劣らない紅葉が、秋の満水の水面に
映えることでしょう。
また、「山紫水明の里」東山利町のシ
ンボルとしての八塩山一帯に県にも
注目をいただき、いろいろ御支援を
いただいているところ。今年の
まつりでも混雑が心配された県道か
らダムに至る道路については今年度
から改修できる見通しであります。
更には草地を利用した一帯の整備計
画も立てているところでありませ
ぬ。東山利の大きな財産を大切にしてい
きたいものです。

天然色100% 県内最後の観桜会

黄桜まつり 二万一千人が訪れる

第13回
黄桜まつり



▲一週間早かった黄桜の花



▲晴天の夜空を彩った湖上花火

「県内最終の観桜会」として、町内外から好評を得ている黄桜まつり。今年は、観桜会を五月三日から二十日までと定め、毎年恒例の黄桜まつりを五月十七、十八日の両日、八塩いこいの森で行いました。十七日の午前中は風雨まじりのあいにくの天候でしたが、午後から持ち直し、翌十八日には快晴、絶好の祭日和になりました。今年の駐車場の混雑などから、今年は昨年以上に職員を配置し、万全の態勢で臨んだだけに、事故もなく無事まつりが終了しました。



▲黄桜まつり歌謡ショーは好評でした

十七日に前夜祭として行われた湖上花火大会では、晴天の夜空を彩った約五百発の花火が湖上に映え、訪れた人たちにはしばし時を忘れていたようでした。

十八日は、黄桜風あげ大会を始め、十回を数えた健康ウォークマラソン、恒例の黄桜歌謡ショー、童心にかえり楽しんだ波っこ立選手権、二日間にわたり行われたターゲットバードゴルフ、雪中宝さがしなどが行われ、どのイベントも好評でした。期間中の入り込み客は、昨

年の二万六千人を若干上回り二万七千人、黄桜まつりの二日間には十七日に四千人、十八日に一万七千人と合計二万一千人の方が訪れました。

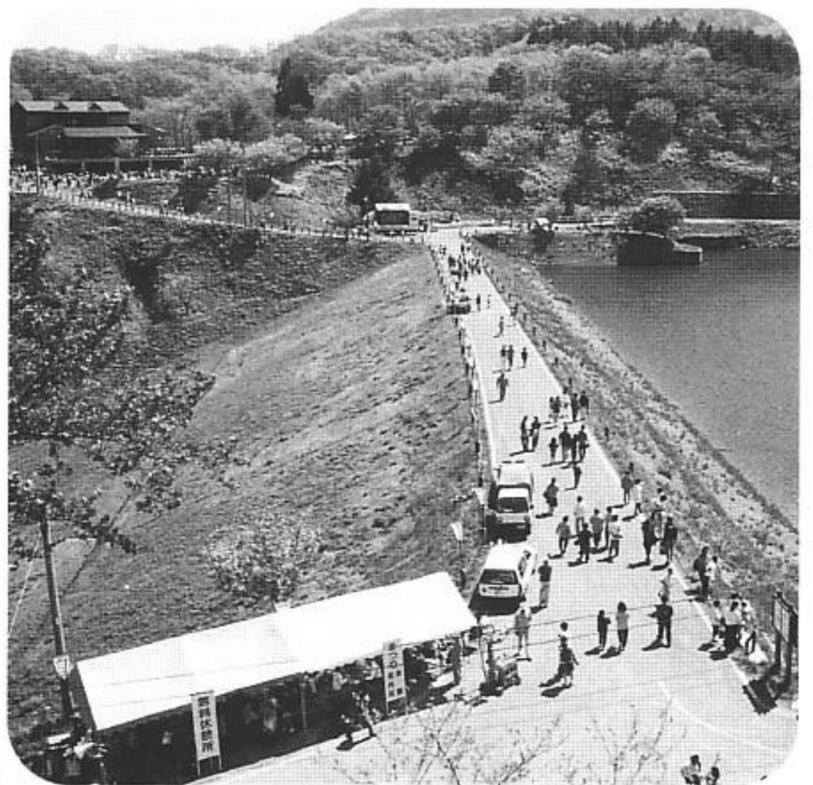
主催した町観光協会では「新聞、テレビなどの宣伝効果もあったのだが、十七日の午前中が悪天候のため残念だった。また、今年の黄桜まつりでは五分咲きだったため、今年に期待したが、連休から気温が上昇、黄桜の開花が一週間早かったようだ。まつりに満開の黄桜をと思ったのだが」と話しています。

第10回健康ウォークマラソン



入賞者一覧(第3位まで・敬称略)

- 小学校男子2キロ
1.鹿子沢智也(御所野小) 2.阿部紳悟(保呂羽小) 3.佐藤裕基(高瀬小)
- 小学校女子2キロ
1.畠山薫(八塩小) 2.佐野瞳(八塩小) 3.大日向志穂(大琴小)
- 中学校男子4キロ
1.遠藤信二(東由利中) 2.工藤有起(東由利中) 3.佐藤孝太(東由利中)
- 中学女子2キロ
1.工藤恵里(本荘北中)
- 一般男子4キロ
1.佐藤昭宏(秋田LSDクラブ) 2.鹿子沢保(秋田市) 3.佐藤実(本荘市)
- 一般男子9キロ
1.片岡利則(秋田新電元) 2.佐々木晃一(本荘市スポーツ課) 3.松永朋宏(マエタ販売)
- 一般女子2キロ
1.鹿子沢歌子(秋田LSDクラブ) 2.真坂ヤスノ(鳥海町) 3.ミッシェル・グローバー(軸種)
- 壮年男子2キロ
1.高原正(秋田新電元) 2.小番幸雄(本荘走友の会) 3.茂木伸也(キャメル)
- 親子ペア
1.柳橋繁・拓斗(西目町) 2.佐藤芳雄・忍(東由利町) 4.小番正裕・達裕(東由利町)
- 親子三代トリム
1.小野富雄・一・雄大(東由利町)



▲終日にぎわった黄桜まつり



東由利町の歴史は大正時代の丹助風から始まっているように話すのは、「東由利風の会」の畠山昭雄さん。五月四日に青森で行われた全国風揚げ大会では、本荘のこだま会と合同参加。出場五十団体中、優秀賞を受賞、畠山さんも第二位になる実力です。

東由利には四十から七十代を中心にした十五人程度の愛好者がいます。子供の頃は近所のおじいさんが風揚げを教えたものです。懐かしい話しをしてくれたのは蔵新田の伊東隆さん。大琴の小野キンさんは骨ぐみによって地域性が出るんですよと風を見せてくれました。

最後に、手を使ったり、絵を描くことで完成する風は、作ることで創造力がつき、風を通じ、友情を育てることができ、また風は空を彩る文化ですと童心にかえって話す畠山さんでした。

- 風揚げ大会
審査結果
町長賞
小田島勇幸(横手)
教育長賞
高橋善蔵(昭和)
観光協会賞
佐々木弘(字吉)
商工会賞
石川光雄(秋田)

風揚げは空を彩る文化です
黄桜まつりに花を...と今年から黄桜風揚げ大会が正式イベントになり、十八日大会当日は、色とりどりの風が天空に舞いました。

黄桜風揚げ大会



佐藤悦夫さん(雄物川町)

新聞で見て知り、妻と二人で初めて来ました。隣町なのですぐ分かりました。ここには黄桜を期待してきたんです。もつと黄桜を植えてもいいんじゃないかなと感じます。



井上早苗さん(本荘市)

父の仕事の関係で、このまつりのことを知りました。黄桜が楽しみでした。湖を中心にした公園がすごくいいです。あと小さな子供用遊具が欲しいです。

お客様の声・声・声



佐藤由美子さん(仁賀保町)

実家で聞いて来ました。初めて来たのですが、風景がとてもいいですね。話しの種にします。黄桜探しているんですが、時期がズレちゃって残念でした。



佐藤孝太くん、工藤有起くん、遠藤信二くん(東由利中学校)

親友三人でウォークマラソンに参加しました。遊ぶ物、ポイントがもつとたくさんあったらいいです。

林業だより

HIGASHIYURI

枝打ち作業に三十数年……表彰受ける

小野民治郎さん(須郷田)秋田県緑化推進委員会会長賞受賞



▲受賞報告に役場を訪れた小野民治郎さん

五月十五日に琴丘町で行われた第四十八回秋田県植樹祭において、須郷田の小野民治郎さんが平成八年度秋田県民有林造林コンクール・秋田県緑化推進委員会会長賞を受賞しました。

これは由利地区民有林造林コンクール枝打ちの部門で優秀な成績を治めた小野さんが県に推薦され、表彰を受けたもの。

小野さんは「枝打ちを始めて三十数年、夢にも思わなかった受賞に家族中で喜びました。苦労したことは春先の杉おこし。八年以上経ったものは重くて大変です。昨年末病を患い手術をしました。今は良くなり、休み作業に励んでいます」と話してくれました。

由利地区民有林造林コンクールは歴史が古く、昭和二十年後半から本荘市、由利郡内の森林組合員を対象に行われていました。途中組合併などがあったものの、毎年続けられ今年四十四回目のコンクールです。健全な活力ある優良林を造成し、保全作業の合理化と技術の向上を図り、民有林造林事業の成績を高める目的で行われます。「幼樹林の部」、「枝打ちの部」、「間伐の部」、「育成天然林の部」の四部門で入賞者を決定します。主催は由利地方森林組合長会で、毎年十一月・十二月に審査が行われます。参加申込・詳細は本荘由利森林組合東支所まで(692-315)お問い合わせ下さい。

未来まで びっかく育つ 木の苗木

第48回秋田県植樹祭最優秀賞標語

林業だより

多雪地帯のスギ

本町のような多雪地帯は、土壌に融雪水が充分に含まれていてスギの生育適地です。

ところでスギ人工林を経済的にみた場合、大きな問題が生じています。それは根元曲りの形成です。積雪の重さによって樹幹の倒伏と立ち直りを繰り返す結果、利用価値のある根元部分に樹心が一方に偏って肥大成長したいわゆるアテ材をつくり、それが材の狂いの原因になって製材業者などに嫌われます。

このため、伐採造材の時にこの根元曲り部分を林地に切り捨てられる場合が多く、経済的な大きな損失になっていきます。

しかし、根元曲りを生態的に見た場合、根元曲り部分が柔軟性を持っているので、強大な雪圧力に耐えて、雪深いところでも生育することができるといえます。

これが、雪国のスギの特性であり、根曲りも四十年、五十年と樹体が成長するにつれて根曲り部分が肥大成長して目立たなくなりますが、(町林業懇話会会長 佐藤恒悦氏)

自然の中でびっかく育ち、良い牛に

町営放牧場が開牧される



▲草地内でたわむれる牛たち

五月十六日、町営朴ノ木沢放牧場が開牧されました。

当日放牧された牛は、ホルスタイン種一七頭、ジャージー種一三頭、黒牛和種三頭の合計三三頭。放牧と同時に元気良く場内を走り回っていました。

牛たちはこの後、十月上旬まで十分な粗飼料が確保された自然の中で育てられます。

木材共販市況

45(平成九年五月) 55年生

径級	単価/石	備考
直材30cm上	5,700~6,000円	
24~28cm	5,500~5,800円	
14~22cm	5,500~5,700円	
13cm下	3,000~3,200円	
曲り材	2,000~3,200円	

3,000m³を越す大量出品であった。14cm~22cmについてはガン腐れを除いてはほぼ完売。24cm上については当用買いに終始した。

五月家畜市場

区分	頭数	平均体重	平均価格	Kg当単価
雌	13	280	325,500	1,103
去勢	24	306	435,794	1,359
合計	37	297	397,042	1,269

- 最高価格雌 481,950 北国7-8 福谷1 益美
- 最高価格去勢 512,400 北国7-8 森正 安美金

戸籍だより

児童手当の現況届け・

認定請求はお済みですか？

次代の社会を担う児童の健全育成などを目的に児童手当制度があります。

児童手当は受給資格があっても認定請求の手続きをしないと受けられない場合があります。支給は認定請求があった翌月分から行っています。

児童手当を受給している方は、毎年六月二十日まで児童の養育状況などを報告することになっています。

前年度、所得税法上、手当を受給できなかった方も所得更正により新たに受給資格が生じることも考慮されます。三歳未満の児童をお持ちの方は必ず現況届けを提出してください。

児童手当と手当

児童手当の額は、第一・二子が月額五千円、第三子以降が月額一万円で、三歳の誕生日の属する月分まで支給されます。主な手続きは次の通りです。

■出生・転入などにより受給資格が生じた場合↓認定請求書

■他の市町村に住所が変わった場合
前の市町村へ↓受給事由消滅届
新しい市町村へ↓認定請求書

■子供が生まれたことなどで手当の額が増える場合↓額改定請求書

■対象児童が少なくなり減額される場合↓額改定届

■受給者の方が会社を退職した場合↓受給事由消滅届

●届書の請求及び提出は町民課まで
(69・2117内線53)

保健だより

—ありがとう・愛の献血

【五月一日・太字は四〇〇cc・
()内は献回数・敬称略】

◆本荘高等学校下郷分校前

- 遠藤歩(1)小野克好(1)佐藤冬樹
(1)佐藤孝子(2)高橋満(1)阿部和
江(1)下田美津子(2)遠藤和子(1)
笠井猛(1)阿部一夫(1)畠山幸治
(1)畠山奈美子(3)小野万里子(1)
斎藤広子(2)阿部美代子(1)小玉
雅之(12)斎藤芳徳(3)小笠原雅人
(1)横山牧子(4)小松和紀(1)

◆秋田しんせい玉米支所前
遠藤雅晴(8)

- ◆秋田しんせい東由利支所前
遠藤良信(1)小松健(37)小松淳子
(3)小松徳重(4)

◆大東精機前
佐藤公男(21)佐藤一裕(17)畠山広喜(2)

- ◆東光苑前
渡辺敦子(5)小松直子(4)畠山孝(16)
高橋美和子(11)

- ◆役場前
高橋和幸(15)畠山忠志(36)遠藤哲也(20)
工藤良(27)横山広喜(11)石渡博澄(52)

企画だより

大さなぶり MATSURI

毎年、好評を得ておりますさなぶり祭。「さなぶり」とは、田植えがすんだお祝いのこと。「大さなぶり」とは、みんなで一緒にお祝いすることです。今年には演芸の他に、古式にのっとった苗の奉納などを行い、また1,000個のもちを記念にまきます。みんなで豊作をお祈りしながら楽しい一夜を過ごしましょう。

◆期日◆6月10日(火)午後5時30分開場

午後6時30分開演

◆場所◆健康増進センター

◆内容◆あべ十全司会のトークショー

民謡ショー

民謡歌手・日本一 浅野竹美
梅祥会
新舞踏名手 西山鹿寿保

ものまね歌謡ショー

小和田アキ子

チャンバラコント

サムライ日本

農協女性部の出店があります。

(懐かしのほうの葉まま販売)

問い合わせは役場企画課まで(69-2113)



商工だより

商工会通常総会が五月二十二日に有隣館で行われ、席上、平成九年度東由利町優良従業員の表彰式がありました。

なお被表彰者は次のとおりです。

敬称略・()内は勤続年数

秋田県商工会連合会長表彰

- 大庭忠次・(有)柳沢建設 (三〇)
小松富義・(株)トーホク秋田工場 (三〇)
小松勤治・(有)柳沢建設 (二五)

東由利町長表彰

- 小松 聖・(株)佐藤組 (二二)
畠山直子・(株)トーホク秋田工場 (二六)

東由利町商工会長表彰

- 佐藤 守・東由利砕石(株) (二三)
松田保雄・東由利砕石(株) (二三)
小松正義・秋田ルビコン(株) (二二)
長谷山久志・秋田ルビコン(株) (二二)
遠藤 基・秋田ルビコン(株) (二二)
渡辺 要・秋田ルビコン(株) (二二)
畠山 薫・秋田ルビコン(株) (二二)
高橋ゆき子・秋田ルビコン(株) (二二)
小松五緒子・秋田ルビコン(株) (二二)
小笠原久雄・東由利砕石(株) (二二)
畠山孝太郎・(有)東幸自動車 (二二)
遠藤忠雄・(有)東幸自動車 (二二)
阿部正悦・東由利砕石(株) (二二)
畠山正志・東由利砕石(株) (二二)
佐藤勝雄・(株)佐藤組 (二〇)

山紫水明の里は河川から

全町一斉河川清掃

山紫水明の里づくりはまず河川からと、四月二十九日のみどりの日に全町一斉河川清掃が行われました。町内河川敷には早朝にもかかわらず、一般市民が自治会単位で多数参加、空缶やビニールなどのごみや木片などを回収しました。冬期間に溜まったごみを処理した後の河川敷は見違えるほどきれいになりました。



▲清掃作業を行う一般市民



東中ソフト部、底力見せる

第四回鈴木富夫杯優勝

五月三日、西目町で行われた第四回鈴木富夫杯ソフトボール競技大会において東由利中学校ソフトボール部が見事優勝に輝きました。当日出場したチームは全部で四校。予選で能代東中を九対七で破り決勝戦進出、その後優勝決定戦では、西目中を十二対一の大差をつけ破り、優勝。東中ソフト部の底力を見せたものです。



▲喜びにわく東中ソフト部員たち

「町探検隊」、役場訪問

高瀬小学校二年生町の勉強

実際に仕事をしている人に話を聞くことが一番の社会勉強と、高瀬小学校二年生の遠藤真美ちゃん、畠山愛美ちゃん、遠藤香菜子ちゃん、阿部大輝くんの四人が町探検隊として役場を訪問しました。この日は役場以外に老方地区の商店などを訪れ勉強。四人とも緊張しながら総務課長に役場の仕事内容、人数などを質問していました。



▲役場を訪れた高瀬小2年生の皆さん

春の運動会特集

町内各小中学校で春の運動会が開催されました。四月二十九日みどりの日には全小学校で、また、五月十一日には中学校で行われました。各小学校の新入学生たちにとっては小学で初めての運動会。お兄さんお姉さんたちに負けないように歓声をあげながら楽しんでいました。

東由利中学校



▲リレーで一位！皆で喜びました。(写真・東中)

八塩小学校



▲二人の接戦。どちらもがんばれ！

高瀬小学校



▲二人の協力がなにより大切です

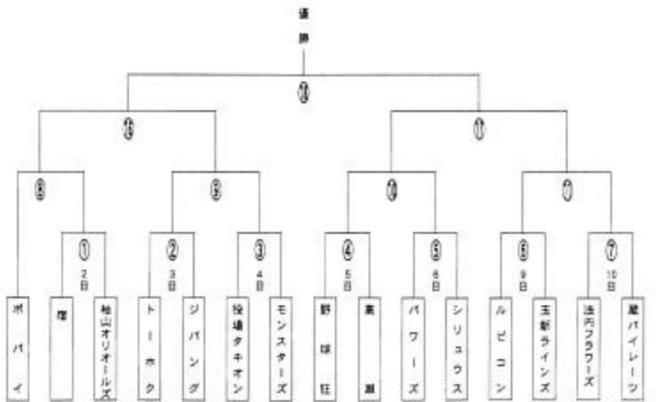
大琴小学校



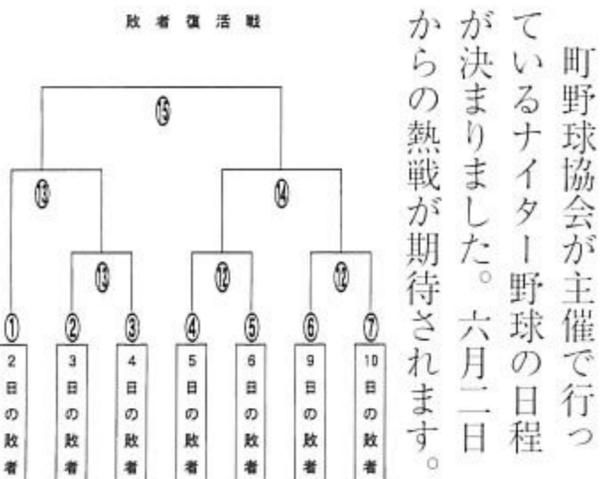
▲応援にも熱が入ります



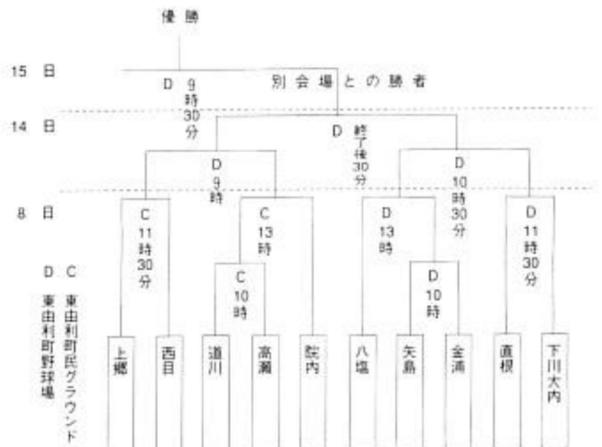
各野球大会組み合わせ



第5回ナイター野球大会日程



町野球協会が主催で行っているナイター野球の日程が決まりました。六月二日から熱戦が期待されます。



第17回全日本学童軟式野球秋田県大会由利郡予選(第2回由利郡学童野球大会)

6月8日から始まる学童野球大会。高瀬小は8日10時から、八塩小は8日13時から試合が行われます。応援ください。

生涯現役が私の理想です

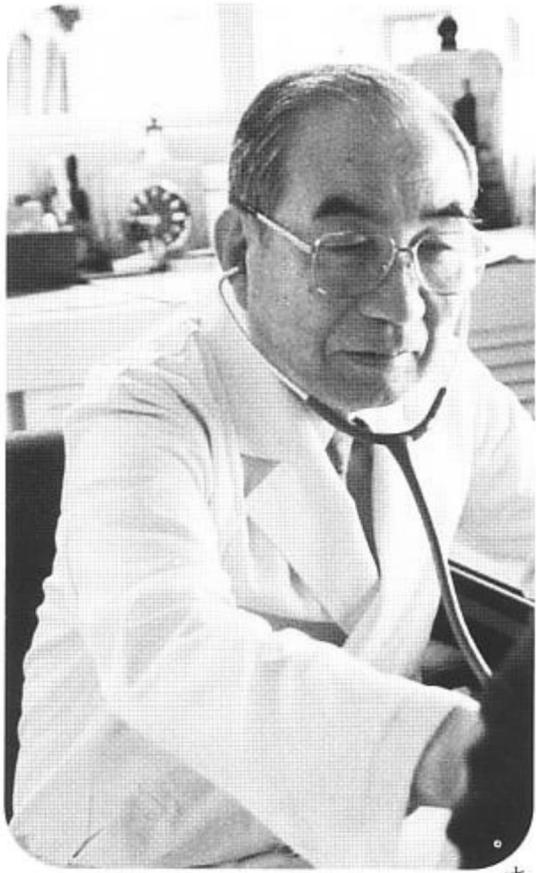
小松眞悦先生に勲五等瑞寶章

老方・小松医院の小松眞悦先生が、五月九日皇居において勲五等瑞寶章(すいほうしょう)を天皇陛下より授与されました。

小松先生が老方に小松医院を開業したのは、昭和二十六年のこと。以来長きに渡って地域住民の健康について真剣に取り組んできました。

先生の理想は生涯現役。自分の天職である医師という仕事をまっとうしたいのだ、と話します。

「小松先生は優しくていい先生。い



▲自分の天職は医師であると語る小松先生

「小松先生は優しくていい先生。います」とのメッセージがあります。高年齢者が今後ますます増えてくるであろう本町。これからも町民を見守り続けいつまでも頑張ってください。

七月オープンを記念して

「ぶれっそ」チャリティバザール

道の駅「東由利」に七月オープン予定の地場産業センター「ぶれあいプラザぶれっそ」。

四日の両日湯楽里特設コーナーに於いて、チャリティバザールが開催されました。

これは、七月オープンを記念し「ぶれっそ」を一般に広く周知すべく協同組合東由利ショッピングプラザが主催したもの。バザールにはカモの焼き鳥、特製のお好み焼



▲好評だった「ぶれっそ」チャリティバザール

き、雑魚の串焼き、山菜、陶器、旬の花苗など東由利町ならではの物が揃えられました。当日は快晴に恵まれたこともあり、黄桜温泉「湯楽里」に訪れた方や道の駅で休憩された方などが、出店のぞいていました。組合長の工藤徳行さんは、「バザールはおおむね好評だった。七月オープンを指して出店者一同がんばっている」と話してくれました。また連休明けには、「ぶれっそ」代表が町社会福祉協議会を訪れ、売り上げ金の一部を寄付しました。七月オープンにむけ、現在着々と工事が進んでいる「ぶれあいプラザぶれっそ」。町活性化にどれだけの寄与できるか、今後の展開が期待されます。

町の宝もの

第62回

石棒(舟木)

花崗岩や安山岩などで作られた棒状の磨製の石器で、縄文文化期の遺物の一つです。



棒の一端、または両端の頭部に精巧な彫刻をほどこしたものもあり、長さ三〇センチから一メートル内外のものまであります。

写真は大庭時雄さん宅前の石棒で、長さ九四センチ、上部外周四〇センチ、中部から下部の外周は六十センチほどあり、昭和五十年頃男

私の一冊

花が好きな私が書店で題名を見ながら選んだ一冊で、とても気に入っている、詩と絵の本です。



長谷山淳子さん(下通)

星野さんは、首から下がまったく動かない方ですが、作品には明るさを感じ

られ、色づかいにもくもりがあります。健康な時の心の貧しさを知り、筆をとったのだと。私自身、仕事で辛いことがあったりした時にこの本を読むと、優しい気持ちになれるのです。

本を通じて命の大切さ、尊さを少しでも知って欲しい・・・娘にも託した大切な一冊です。



鈴の鳴る道 / 星野 富弘

新着本紹介



公民館図書室より
今月もたくさんの本が入荷しました。お気軽に利用してください。

- ▼いぬおことわり▼不敗人生▼世界の歴史(19)▼教科書が教えない歴史1・2▼渡辺淳一全集
- 9▼インターネットはからっぽの空洞▼希望回復作戦▼日録20世紀▼太陽▼マンガ日本の古典
- 御伽草子▼長谷川町子全集、サザエさん1・2▼源氏物語3▼木の国・日本の世界遺産

東由利の文芸

せせらぎ句会

- | | |
|-----------------|-------------|
| 窠変に宇宙たしかむ春嵐 | 嵯峨 義之 (秋田市) |
| 子宝にめぐまれ幟の数ふやす | 小笠原亮子 (蔵新田) |
| 籾を蒔くまなざしきびし農の性 | 小野 貞子 (蔵新田) |
| 塾の子のはしゃぐバス停花吹雪 | 阿部 澄子 (蔵) |
| 落の臺ほほけめだかは向き向きに | 小松 女沙 (下小路) |
| 目の老をなげき日永を刺子縫う | 小松 良子 (山崎) |
| 苗箱を運ぶ力の子となれり | 高橋ヒデ子 (横渡) |
| 山々の緑こぼるる八塩ダム | 佐藤 正義 (湯出野) |
| みどりこの眠りは深し鯉のぼり | 嶽石 レイ (五海保) |
| 落の葉を滑り落ちたる雀の子 | 小松 正昭 (家ノ下) |
| 遊園地子ら春の日にまみれおり | 小松順之助 (中通) |
| 外孫に送るすこやか鯉幟 | 菊地 常作 (湯出野) |
| 鶯に一人住まいの厨事 | 吉川 葉子 (時雨山) |
| やみくもに駆けゆく児の背風光る | 小松 忠正 (下通) |
| 糸柳池の水面に触れて揺れ | 小笠原トミ (蔵新田) |
| 朝霞櫓に打ち込む茸駒 | 高橋民治郎 (舟打場) |
| 咲き満ちてもつれて牡丹桜かな | 遠藤トミ子 (小倉) |
| 眩しくてそらせし眼すみれ草 | 大庭喜右エ門 (船木) |
| 髪を剃る側に静かな孕猫 | 小松 徳蔵 (湯出野) |
| 鶯に先を越されし峡の畑 | 小野石路子 (上里) |

◆入選◆

眠る児のこぶしほころぶ桜貝 小松女沙(下小路)

ハイスクール生

二年目の ボランティアアクラブ



下郷分校2年
伊東純子さん

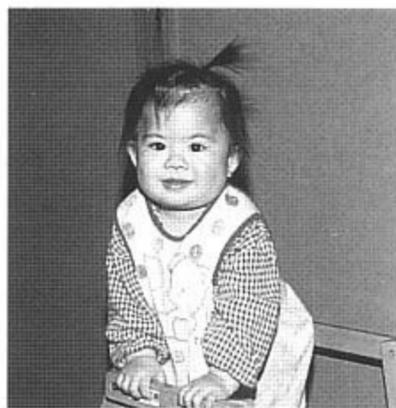
昨年のボランティアクラブの活動は、私の世界を大きく広げてくれました。東光苑を訪問して、たくさんの人たちに出会い、色々な話がありましたし、食事の介助や部屋の掃除などを通して、仕事の一端にも触れることができました。また職員の方々の仕事ぶりを見て、勉強になることが数多くありました。更に、今まではお年寄りを見る目が冷たかったのですが、今度接した時には優しくしてあげようと思えるようにもなりました。ですから、私はもっともいろいろなことを学びたいと思い、今年もボランティアクラブに入ることになりました。

今年の部員は四人です。昨年に比べるとかなり少なくなってしまうかもしれません。しかし、今年は新しいことにも挑戦してみようと思っています。東光苑でのボランティア活動以外にも、空いている時間に手話の勉強を一年間通して行うことにしました。また、夏休み中に行われるサマーショートボランティアにも全員が参加しようと思っています。今年、より積極的にボランティアに関わっていこうと思います。

アイドルをさがせ!

阿曾璃々子ちゃん(1歳)
(宇戸坂)

お父さん 惣一さん
お母さん 栄子さん



▲お気に入りのスベリ台にのって

すごく活発的でやんちゃな子供です。女の子だけど、男の子のような感じですよ。お姉ちゃんの朋子ちゃんと仲良しです。ちよっとお母さん子かな。
好きなものは動物。あと、音楽が流れると踊っていますね。将来は普通でもいいから元気で優しい子に育って欲しいです。

駐在さん紹介・1

二月二十四日、子吉川沿いに続く道路を東由利に向けて車を走らせていました。東由利は初めての土地。期待と不安を秘めた運転でした。しかし愛宕トンネルの上にあった「元気が出る町」の看板を見た瞬間、自分なりに別天地に来たんだと実感し、同時にやるぞ! というやる気が出てきたのです。そう話してくれたのは、



東由利駐在所 佐々木恒治 巡査部長

は、この度、春の異動で秋田臨港警察署から東由利駐在所に転入してきた佐々木恒治巡査部長です。奥さんと二人で赴任してきて一カ月。町なみがきれいだという第一印象を受けたとのこと。「自分の家や公共施設をいつもきれいにしていますね」。

また中学生の遠距離自転車通学に感激したとのこと。「子供たちが社会に出てからの自信と根気強さにつながるのではと思います」。今後の抱負については「まず飲酒運転は絶対やめてほしいです。自分だけでなく家族も苦しむ結果になります。また本荘署ではシートベルト完全着用日本一を目指しています。車に乗る人はご協力を願います」。趣味は釣り。「磯釣りに凝っていますが、東由利は自然に恵まれているので川釣りに挑戦します」。また音楽鑑賞も好きで、ポップス調の音楽であれば何でもOK!。かつては今なき産業会館のダンスパーティーにも参加していたんです、と懐かしく回想していました。「こうして異動を繰り返して、県内を点々とするのは大変に思われていますが、私にとって財産は人と出会うことだと思っていますから」とボツリ。最後に自分も町民の一人としてがんばっていきたくと話してくれました。今後とも町のためによくお願いいたします。今回は宿駐在所に転入された菅原信義巡査部長です。

童話を

あなたに

ポケットの中の月ある夕方 お月さまがポケットの中に自分を入れて歩いていきました。坂道で靴のひもがとけた 結ぼうとしてうっ向くと ポケットからお月さまがころがり出て 俄雨にぬれたアスファルトの上をころころころころとどこまでもころがって行った お月さまは追っつけたが お月さまは加速でころんでゆくので お月さまと



一千一秒物語 稲垣足穂
稲垣足穂/新潮文庫

お月さまとの間隔が次第に遠くなった。こうしてお月さまはズーっと下方の青い霧の中へ自分を見失ってしまった。(本文より)
タルホの原点にして、以後の作品はすべて本書の解説であるとまでいわれる超絶した作品。さながらブリキの天体と人間が演じる無声映画!

小学生編 八塩小学校

虫歯 なんてない も〜ん。



6年
高橋啓太くん



6年
高橋恵さん



5年
小松諒臣くん



5年
長谷山拓也くん



3年
畑山茜さん



2年
小松周平くん



1年
長谷山達也くん

6月→データ東由利

〈4/1~4/31〉

住民基本台帳人口

() は前月比

■男	2,593人	(△5)
■女	2,742人	()
■計	5,335人	(△4)
■世帯数	1,400戸	(△1)

() は1月からの累計

・出生	2人(7)	・死亡	5人(29)
・転入	10人(41)	・転出	11人(59)

■火災出動	0件	(0)
■救急出動	8件	(48)
■交通事故	2件	(6)
・死亡	0人	(0)
・傷者	2人	(6)
■飲酒運転	0人	(0)
■酒気帯び	0人	(1)

カレンダー 6月の行事 予定

- 1 水道週間(～10日)
- 電波の日
- 4 虫歯予防デー
- 8 東京東由利会総会
- 10 議会定例会
- 大さなぶりMATSURI(健康増進センター)
- 11 ことぶき大学運動会
- 15 大台分校廃校式
- 17 自治会長研修(～18)
- 18 少年宿泊交流(～19 小学5年生 岩城町)
- 20 町敬老会(健康増進センター)
- 22 町スポーツ祭(トラック&フィールド)
- 26 農業委員会
- 28 町畜産共進会

東由利

郷土の野草

NO.148

北アメリカ原産の多年草で、一九二〇年代(大正時代)鑑賞用に東京で栽培されたものが短期間に全国の路傍や畦道に広がったといわれます。

草丈は六〇センチぐらいで、茎は中空、葉は楕円形で葉柄がなく、茎を抱きます。五月ごろから茎の上部に小形の白色のピクがかった美花を多数つけます。よく似ているヒメジオンは、茎がつまんでいること、葉が茎を抱かないことなどで、区別できます。どちらも若葉のころ、おひたしやあえものなどにして食用にします。



ハルジオン

(キク科)

文・写真 小松忠正氏

戸籍の窓口

(4月21日～5月20日届出)

●お誕生おめでとう

5/2 佐藤 銀兵くん(秀俊) 下通

●ご結婚おめでとう

5/6 横山 慶和さん 向田
村上 真由美さん 羽後町

●こめい福をお祈りいたします

4/2 佐藤テエ子さん(51・好男・妻・菫 沢)
4/20 遠藤四六吉さん(66・明・養父) 新処
5/13 阿部トミ子さん(80・仁志・母) 岩館

今月のスナック ショット

十七日、十八日に八塩いこの森で行われた黄桜まつり。今年も好評に終わりました。

この写真は、会場内出店で増進センターで行われる「大さなぶり」。総合司会を務める阿部十全さんが即興で歌を歌い、祭を盛り上げました。



▲突然の余興に大喜び(撮影・広報担当)

まごいしる

黄桜まつり花火大会に個人として小松一雄さん(足立区在住・山崎出身)、小野留雄さん(鶴岡市在住・下小屋出身)から協賛金が届けられました。町社会福祉協議会に加藤清一さん(湯出野)、遠藤廣男さん(小倉)、協同組合東由利ショッピングプラザ理事長工藤徳行さんから芳志が届けられました。広報送付の謝礼として、小野四郎さん(西宮市在住・横渡出身)、城和子さん(羽島市在住・上通出身)、小松ケイさん(豊橋市在住・地下ノ沢出身)、小野留雄さん(鶴岡市在住・下小屋出身)、伊東実さん(浦和市在住・横渡出身)、荘野敏雄さん(横須賀市在住・下小路出身)から金一封が届けられました。ありがとうございました。

ほっとどきま ひびどきま

今回トピックスで、老方小松医院の小松先生取材しました。取材を終え文章にまとめるうちにふと子供の頃の事を思い出しました。病気がちだった自分がしょっちゅう小松先生に診察してもらったことを……。中でも小学校三年生の時ガラスで右腕を五センチくらい切った時の事は今でも忘れられません。痛さと怖さで泣いている自分を落ち着かせ、時には叱りつけながら冷静に縫合してくれた先生。今もわずかに残る傷あとを見るたび、あの懐かしい子供の頃にもどるのです。(さ)